

セラウッドファニチャー CWF-30 取扱説明書

塗膜特徴	高耐候性、低汚染性（高架橋密度）、常乾・強制乾燥型
用途	ノントルエン・キシレンタイプ、2液型有機無機複合系上塗り塗料。
配合	A液：B液：シンナー=4：1：2～3 + 促進剤（A+Bに対して）
希釈シンナー	低温時（15 以下） CW-T-100・CW-T-200 中温時（15～25 ） CW-T-500 高温時（25 以上） CW-T-800・CW-T-リターダ-

促進剤添加表

	10 以下	10～15	15～20	20～25	25 以上
CW-X-1 (%)	2	1.5～2	0.5～1	0～0.5	0

塗膜性能維持のため、必ず促進剤を添加して下さい。

適正粘度	9～11 秒 （岩田 NK-2 カップ、調合時粘度）
適正塗布量	6～8 g/尺 ²
可使時間	約 3 時間 （20 60%RH CW-T-500 50%希釈）
指触乾燥時間	20～30 分 （20 60%RH 6 g/尺 ² CW-T-500 50%希釈）
指圧乾燥時間	60～70 分 （20 60%RH 6 g/尺 ² CW-T-500 50%希釈）
乾燥条件	低中温時：特殊な塗料の為、20 以下の条件下で塗装される場合は塗膜の反応が遅れ、十分な塗膜物性が得られるまで時間がかかります。完全な塗膜物性を得るために、塗装後 30～35 で 3 時間程度の加熱をお勧めします。また、より早く塗膜物性を得るには 10 分程度セッティング後の IR（雰囲気 60 10 分）による乾燥をお勧めします。 高温時：常温にて乾燥。

注意事項

- ・塗膜性能維持のために上記の表を参照し、促進剤を必要量添加して下さい。
- ・正常な塗膜物性を得るために、専用シンナーをご使用ください。
- ・下地はウレタン、UV、ポリエステル系と幅広く密着しますが、他社品の中塗りを御使用の場合、特殊な塗料であるために、物性や密着等十分な確認の上、御使用ください。
- ・塗料は調合時によく攪拌してご使用ください。

その他取り扱い上の注意などについては、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。この資料は、私どもの最良と思われるデータに基づいて作成されておりますが、貴社にて御使用の際は十分にテストの上、ご使用下さいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社